



「ストップ・ザ・無縁社会」  
 広がれ! 全県キャンペーン  
<http://stop-muen.jp>

「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンの  
 最新情報や、支え合いのメッセージをお伝えします。

## TOPICS

### 4年間の主な取り組み

無縁社会に対する警鐘を鳴らす取り組みとして、平成24年6月の推進協議会発起人会の開催を経て、県内の福祉・経済・労働など分野の異なる18団体を幹事団体としてスタートしました。県域・市町域などさまざまな場面・方法で「つながり、支え合うことの大切さ」について発信し、皆さんと共に考えてきました。

平成28年度は講演会・フォーラムなどの啓発活動や、地域における見守り・支え合いの活動が一層広がるよう取り組みを進めていきます。

- 推進団体 **280団体**(平成28年3月31日現在)
- 機関紙「ひょうごの福祉」特集記事の掲載  
 (平成24年7月号～平成28年3月号) **計33回**

- 総会・記念講演会、各種フォーラム等の参加者  
**約30,000人**
- 専用ホームページのアクセス数 **約37,000件**

#### 平成24年度

- 「推進協議会設立総会・記念講演会」を開催
- 「第6回全国校区・小地域福祉活動サミット」を開催(協賛)

#### 広報・情報発信を開始

- 機関紙「ひょうごの福祉」にて特集記事、連載コーナーを掲載
- 専用ホームページ、Facebook、Twitterによる発信

#### 啓発グッズの作成・配布を開始

- パンフレット、のぼり、うちわ、クリアファイル、PRパネル等

#### 平成25年度

- 新たに幹事団体と市町社協が取り組む「地域フォーラム」(13団体)を開催
- 「ふれあいの祭典」に初出展
- 「ひょうご安全の日のつどい」に初出展



ふれあいの祭典  
 で幅広い世代に  
 PR!

#### 平成26年度

- 新たに幹事団体による「推進フォーラム」(3団体)を開催



大人も子どもも  
 一緒になってキャン  
 ペーンの取り組みを広げてい  
 ます

#### 平成27年度

- 「支え合いのまちづくり推進フォーラム」を開催



家族、地域、職場  
 のつながりを構築  
 し、支え合う社会  
 を目指す気運  
 が高まりました

### キャンペーンに寄せられたメッセージ

- 地域の一体感をつくること、人と人の縁えにしをつくること何よりも大切である。
- 家族・親戚の関係やつながりを大切に、向こう三軒両隣の地域力を取り戻せたらと思う。
- 自分の役割を見つけよう。「私にできることはない」…? そんなことはないはず。自分にできることを少しすればいい。
- 今は縁側で語り合うことも少なくなり、空き家も増加した。地域を挙げて対応する必要がある。